

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公表番号】特表2002-519911(P2002-519911A)

【公表日】平成14年7月2日(2002.7.2)

【出願番号】特願2000-557400(P2000-557400)

【国際特許分類第7版】

H 04 N 5/765

G 06 F 12/14

H 04 N 5/907

H 04 N 5/91

// H 04 N 101:00

【F I】

H 04 N 5/91 L

G 06 F 12/14 3 2 0 F

H 04 N 5/907 B

H 04 N 5/91 P

H 04 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月19日(2003.9.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】(a)デジタル・カメラ・データをデジタル・カメラから安全記憶デバイスへダウンロードするステップと、

(b)前記デジタル・カメラ・データに関するデジタル処理を実行することによって、安全データを前記安全記憶デバイス内で作成するステップと
を含むデジタル・カメラ・データを安全に保つ方法。

【請求項2】(a)カメラ・データを、入力手段を通じて、第1の宛先に接続された出力手段を有するセキュリティ通信デバイスへダウンロードするステップと

(b)安全カメラ・データを前記セキュリティ・デバイス内で作成するステップと、

(c)前記安全カメラ・データを前記セキュリティ・デバイスから、前記出力手段を通じて前記第1の宛先へ転送するステップと
を含むデジタル・カメラ・データを安全に保つ方法。

【請求項3】(a)デジタル・カメラ・データをデジタル・カメラから受信する手段と、

(b)安全データを前記デジタル・カメラ・データから作成する手段と、

(c)データを格納する手段と、

(d)データを宛先へ送信する手段と

を含む安全記憶デバイス。

【請求項4】(a)デジタル・カメラ・データをデジタル・カメラから受信する手段と、

(b)安全データを前記デジタル・カメラ・データから作成する手段と、

(c)前記安全データを宛先へ送信する手段と

を含むデジタル・カメラ装置。

